

トルコ為替週報

2023年9月5日 | みずほ銀行欧州資金部

〈過去1週間の動き〉

(8月30日～9月4日)

USD/TRY: 26.5057～26.7841

TRY/JPY: 5.41～5.51 (参照値)

過去1週間のトルコリラはほぼ横ばい圏の推移。動意の薄い1週間だったものの、経済統計ではGDPとCPIという主要指標が公表された。いずれも内需、とりわけ消費が過熱している状況を示唆するものであり、持続的な経済発展のための構造調整には一段と政策の調整が必要なることを示している。

8月31日に公表された2023年4-6月期の実質GDP成長率は前年同期比+3.8%と市場予想の同+3.1%を大きく上回る結果となった。前期比では+3.5%であり、2021年7-9月期以来の大幅な伸びとなった。需要項目別に見ると、家計消費が前年同期比+15.6%と2023年1-3月期の同+17.3%に引き続き大幅な伸びとなり、GDPの寄与度は+10.7%と全体を牽引した格好だ。一方、気がかりな点として挙げられるのが、①純輸出(輸出-輸入)の寄与度が▲6.3%と大幅なマイナスになっていることだ。旺盛な内需を反映する形で輸入が前年同期比+20.3%と大幅な伸びとなっているのに対し、輸出は同▲9.0%と落ち込んでいることが背景にある。シムシェキ財務相はGDP発表後の声明において、内需と外需のバランスに向けた取り組みが必要という見解を表明している。また、シムシェキ氏は持続可能な成長のために必要な投資と雇用の促進には、予測可能性が不可欠であるとし、政策転換を進める考え方を改めて示している。

9月4日に公表された8月分のCPIは前年同月比+58.9%と、前月の同+47.8%から伸びが加速し、市場予想の同+55.9%を大きく上回った。国際価格の上昇とリラ安を反映する形で、食料及びエネルギーの価格が上昇したことが背景にある。もっとも、賃金上昇や労働需給ひっ迫の影響を反映しやすい「ホテル・カフェ・レストラン」の項目も前年同月比+89.3%と7月の同+82.6%から加速しており、②全体のCPIも0.5%ポイント押し上げた格好となっている。基調的なインフレ率の抑制には、消費を中心とする内需の冷却が避けられないだろう。

地政学的话题では、エルドアン大統領とロシアのプーチン大統領の会談が注目を集めた。国際的な焦点となっている食料輸出協定へのロシアの復帰に関しては進展が無かった一方、両国のエネルギー面での協力を進めていく方針を確認した模様だ。食料やエネルギーでロシアとの交渉で有利な条件を引き出すことは、エルドアン大統領にとって外交上の存在感を示すとともに、国内のインフレ圧力を和らげ、2024年3月に控える地方選挙での支持率拡大につながるうえでも重要な政策課題となっていよう。

〈過去1週間に発表された主要経済指標等〉

月日	GMT	指標	期間	予想*	実績	前回
8/31	08:00	実質GDP(前年比)	Q2	3.1%	3.8%	3.9%
9/4	08:00	CPI(前年比)	8月	55.9%	58.94%	47.83%

(*予想はブルームバーグ社予想中心値)

〈向こう1週間の見通し〉

(9月5日～9月11日)

USD/TRY: 23.00～28.00

TRY/JPY: 5.20～6.30

今後1週間は、トルコリラは上値の重い展開となりそうだ。トルコ中央銀行は8月会合で大幅利上げに踏み切り、政策金利を一挙に17.5%から25.0%に引き上げたものの、その後発表された8月分のCPIは上述の通り、前年同月比+58.9%と7月分の同+47.8%から加速し、実質政策金利のマイナス幅はむしろ拡大してしまった格好だ。インフレ抑制にはさらなる構造調整が必要であり、金融・財政政策の転換時に予想される経済的な痛みを、どれだけ政権が許容可能なかは現時点で不透明感が強い。当面は、9月に公表されるとウイサル副大統領が発言したと報じられている、新経済プログラムが焦点になる。

〈向こう1週間に発表予定の主要経済指標等〉

月日	GMT	指標	期間	予想*	実績	前回
9/11	08:00	経常収支(10億ドル)	7月			0.67b
	08:00	失業率	7月			9.6%
	08:00	鉱工業生産(前年比)	7月			0.6%

(*予想はブルームバーグ社予想中心値)

トルコ・リラの推移

実線: 対ドルレート(左軸、逆目盛)

点線: 対円レート(右軸)



実質GDP成長率

折れ線: 前年同期比

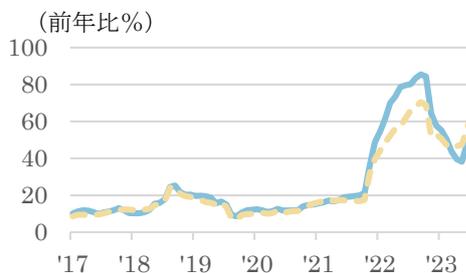
棒グラフ: 前期比



消費者物価指数(CPI)

実線: ヘッドライン

点線: コア指数



(資料: トルコ統計局、ブルームバーグ)

〈文責〉

欧州資金部

シニア為替ストラテジスト

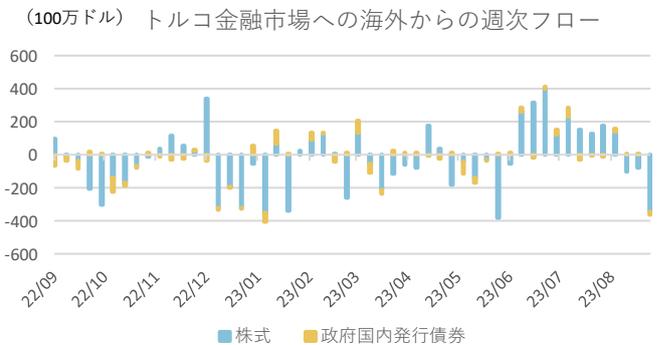
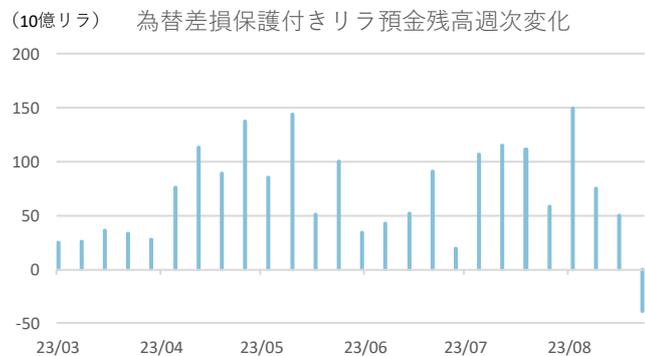
中島 将行

masayuki.nakajima@mhcb.co.uk

トルコ為替週報

2023年9月5日 | みずほ銀行欧州資金部

<主要経済指標の推移>



(資料：トルコ中央銀行/トルコ統計局/ブルームバーグ/みずほ銀行)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。